

2026年10月23日
東京地下鉄株式会社

半蔵門線半蔵門駅におけるアスベスト含有素材の処置を踏まえて実施した、
同種地下駅構内での緊急点検結果について

2026年8月9日(日)、半蔵門線半蔵門駅において、換気設備の継手部分の布地が一部破損し、送風機回転部分に巻き込まれ、天井の空調吹き出し口から破損した布地の糸くずがホームに落下する事案が発生しました。このため、換気設備の一部停止、落下防止処置等を実施しました。

その後、8月10日(月)に落下した糸くずがアスベスト含有素材であることが判明したため専門業者の手配を行い、8月11日(火)に同駅の営業を停止し、専門業者による除去作業、環境測定等を実施し、環境省指針に基づき問題ないことを確認の上、営業を再開しました。

ご利用のお客様ならびに関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

本事案を踏まえ、同様に換気設備の継手部分に布地が使用されている同種地下駅構内の約2,600箇所に対して緊急点検を実施したところ、本事案のようにアスベスト含有素材である布地が破損し巻き込まれているような事象は発見されませんでした。

一方、本事案に関するアスベストの飛散状況、健康への影響等の調査に対し、専門家会議の設立、運営に株式会社環境管理センターのご協力をいただき、初会合を10月30日(金)に開催する予定です。専門家の見解を踏まえ調査を進めてまいります。結果のご報告に時間を要する見込みです。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

本事案に関してお客様からのご相談をお受けするお問い合わせ窓口を設置しております。半蔵門駅をご利用されたお客様で、ご相談事項がございましたら、以下窓口までお問い合わせくださいようお願いいたします。

あらためまして、ご利用のお客様ならびに関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

アスベストに関するお問い合わせ窓口

0120-162-837

(受付時間 9:00~17:00)

【関連外部サイトリンク】

[\(参考\)アスベスト\(石綿\)とは？\(独立行政法人環境再生保全機構\)](#)

[\(参考\)アスベスト\(石綿\)に関するQ&A\(厚生労働省ホームページ\)](#)